

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-114437

(43)Date of publication of application : 24.04.2001

(51)Int.Cl.

B65H 3/44
G03G 21/00
H04N 1/00
H04N 1/32

(21)Application number : 11-296656

(71)Applicant : MURATA MACH LTD

(22)Date of filing : 19.10.1999

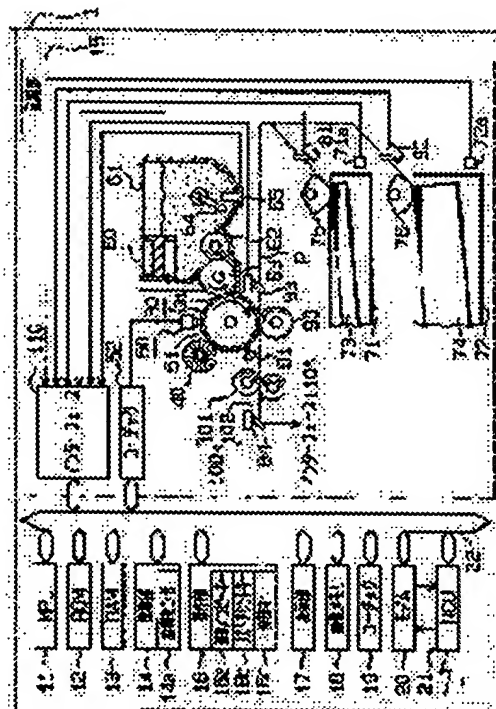
(72)Inventor : KOTANI MASAKI

(54) IMAGE FORMING DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an image forming device capable of selecting an optimum recording sheet cassette depending on the types of images.

SOLUTION: A combined machine 1 has a first recording sheet cassette 71 and a second recording sheet cassette 72. The first recording sheet cassette 71 is arranged at an upper stage and the second recording sheet cassette 72 at a lower stage for storing a great number of recording sheets 74. For copying and list printing, the first recording sheet cassette 71 is selected in priority, and for received image data recording, the second recording sheet cassette 72 in priority. Therefore, the optimum first or second recording sheet cassette 71 or 72 can be selected depending on the types of images.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 19.02.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 18.11.2003

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3565113

[Date of registration] 18.06.2004

[Number of appeal against examiner's decision of 2003-24219]

Best Available Copy

rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection] 12.12.2003

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-114437

(P2001-114437A)

(43) 公開日 平成13年4月24日 (2001. 4. 24)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	フォーマット* (参考)
B 6 5 H 3/44	3 4 2	B 6 5 H 3/44	3 4 2 2 H 0 2 7
G 0 3 G 21/00	3 7 8	G 0 3 G 21/00	3 7 8 3 F 3 4 3
H 0 4 N 1/00	1 0 8	H 0 4 N 1/00	1 0 8 B 5 C 0 6 2
1/32		1/32	Z 5 C 0 7 5
			9 A 0 0 1
審査請求 未請求 請求項の数4 O L (全 8 頁)			

(21) 出願番号 特願平11-296656

(22) 出願日 平成11年10月19日 (1999. 10. 19)

(71) 出願人 000006297

村田機械株式会社

京都府京都市南区吉祥院南落合町3番地

(72) 発明者 小谷 正樹

京都市伏見区竹田向代町136番地 村田機械 株式会社本社工場内

(74) 代理人 100068755

弁理士 恩田 博宣 (外1名)

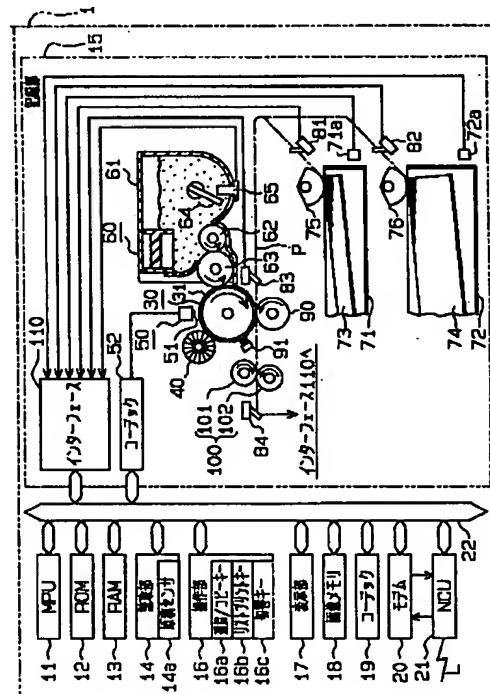
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 画像形成装置

(57) 【要約】

【課題】 画像の種別に基づいて、最適な記録紙カセットを選択することが可能な画像形成装置を提供すること。

【解決手段】 複合機1は、第1記録紙カセット71と第2記録紙カセット72とを備えている。そして、第1記録紙カセット71が上段に、大量の記録紙74を収容する第2記録紙カセット72が下段に配設されている。そして、コピーやリストプリントの場合は、第1記録紙カセット71が優先的に選択され、受信画データの記録の場合は、第2記録紙カセット72が優先的に選択される。従って、画像の種別に基づいて、最適な第1記録紙カセット71又は第2記録紙カセット72を選択することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ファクシミリ機能を備えた画像形成装置において、記録紙を収容する複数の記録紙カセットと、画像の種別に基づいて、記録紙カセットを選択する優先順位が異なる制御手段とを備えた画像形成装置。

【請求項2】 請求項1に記載の画像形成装置において、制御手段は、画像の種別と記録紙の搬送時間とに基づいて、記録紙カセットを選択する優先順位が異なる画像形成装置。

【請求項3】 請求項1に記載の画像形成装置において、制御手段は、画像の種別と記録紙カセットの容量に基づいて、記録紙カセットを選択する優先順位が異なる画像形成装置。

【請求項4】 請求項1に記載の画像形成装置において、画像の種別と記録紙カセットに収容される記録紙の種別とに基づいて、記録紙カセットを選択する優先順位が異なる画像形成装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、ファクシミリ機能を備えたコピー装置、又はコピー機能を備えたファクシミリ装置、いわゆる複合機に代表される画像形成装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来より、記録部には、複数の記録紙カセットが設けられ、その記録紙カセットには、各種サイズの記録紙が収容されるように構成されている。加えて、近年では、頻繁に使用される記録紙を大量に収容できる記録紙カセットを備えたものも登場しつつある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、大量の記録紙を収容する記録紙カセットは、一般的に装置の下方に位置する。このため、記録紙が記録紙カセットから記録部の転写器に達するまで時間、すなわち記録紙の搬送に時間がかかる。その結果、コピーを行う場合に、下方に位置する記録紙カセットの記録紙が選択されると、コピーに時間がかかる。

【0004】一方、受信画データを記録紙に記録する場合において、記録中に記録紙がなくなると、それ以後の受信画データを記録紙に記録することができなくなる。加えて、メモリ受信機能を備えている場合であっても、画像メモリの容量を越え、画データを受信することができない。

【0005】本発明は、このような問題点に着目してなされたものであって、その目的は、画像の種別に基づいて、最適な記録紙カセットを選択することが可能な画像形成装置を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するために、請求項1に記載の発明では、ファクシミリ機能を

備えた画像形成装置において、記録紙を収容する複数の記録紙カセットと、画像の種別に基づいて、記録紙カセットを選択する優先順位が異なる制御手段とを備えた。

【0007】請求項2に記載の発明では、請求項1に記載の画像形成装置において、制御手段は、画像の種別と記録紙の搬送時間とに基づいて、記録紙カセットを選択する優先順位が異なる。

【0008】請求項3に記載の発明では、請求項1に記載の画像形成装置において、制御手段は、画像の種別と記録紙カセットの容量に基づいて、記録紙カセットを選択する優先順位が異なる。

【0009】請求項4に記載の発明では、請求項1に記載の画像形成装置において、画像の種別と記録紙カセットに収容される記録紙の種別とに基づいて、記録紙カセットを選択する優先順位が異なる。

【0010】なお、以下に述べる発明の実施の形態において、特許請求の範囲または課題を解決するための手段に記載の「画像形成装置」は複合機1に相当し、同じく「記録紙カセット」は第1及び第2記録紙カセット71、72に相当し、同じく「制御手段」はMPU11、ROM12及びRAM13に相当する。

【0011】

【発明の実施の形態】以下に、本発明に係る画像形成装置を複合機に具体化した一実施形態を図面を用いて説明する。

【0012】図1に示すように、複合機1は、MPU11、ROM12、RAM13、読取部14、記録部15、操作部16、表示部17、画像メモリ18、コードック19、モデム20及びNCU21から構成されるとともに、各部11～21がバス22を介してそれぞれ接続されている。

【0013】MPU11は、複合機1を構成する各部を制御する。ROM12は、複合機1を制御するためのプログラムを記憶する。また、ROM12は、ジャムが発生したときに表示するためのメッセージを記憶する。RAM13は、複合機1に関する各種情報を一時的に記憶する。

【0014】読取部14は、原稿上の画像データを読み取って、白黒2値のイメージデータを出力する。また、読取部14は、原稿を検出するための原稿センサ14aを備えている。

【0015】記録部15は、電子写真方式のプリンタよりなり、受信画データの記録動作やコピー動作において、受信された画データあるいは読取部14にて読み取られた原稿の画データを記録紙上に記録する。

【0016】ここで、記録部15について、その具体的な構成を記録プロセスに従って詳細に説明する。感光体ドラム30は、回転可能に軸支され、その外周面には光導電膜31が形成されている。

【0017】帯電器40は、導電性刷毛体を植設したブ

ラシローラで構成されている。帯電器40は、感光体ドラム30の光導電膜31を所定電位に一様帯電させる。露光器50は、LEDアレイ51で構成されている。コーデック52は、画像メモリ18に記憶された画データを2値化データに復号する。そして、露光器50は、コーデック52で2値化されたデータに基づいて、感光体ドラム30の光導電膜31に光を照射して静電潜像を形成する。

【0018】現像器ユニット60は、トナーを収容するトナーケース61と、そのトナーケース61内の下部に配置されて所定電圧が供給される供給ローラ62と、その供給ローラ62と感光体ドラム30との間に位置するようにトナーケース61の下端開口部に配置されて所定電圧が供給される現像ローラ63とを備えている。これら供給ローラ62及び現像ローラ63によって、トナーケース61から搬送され、且つ所定の極性に帯電されたトナーは、その付与された極性と感光体ドラム30上に形成された上記静電潜像の電位との差によって、同静電潜像に選択的に付着される。この静電潜像に付着したトナーによって、感光体ドラム30上にトナー画像が形成される。

【0019】トナーケース61内には、攪拌体64が回転可能に軸支されている。この攪拌体64の回転により、トナーケース61内のトナーが常に攪拌されて、トナーが一様な密度に保たれる。トナーケース61の底部には、トナーの有無を検出するためのトナーセンサ65が配設されている。

【0020】第1及び第2記録紙カセット71、72には、各種サイズの記録紙73、74が積層状態で収容されている。第1記録紙カセット71は、第2記録紙カセット72の上方に配設されている。第2記録紙カセット72は、第1記録紙カセット71の下方に配設され、大量の記録紙74が収容されている。従って、第1記録紙カセット71が上段に、大量の記録紙74を収容する第2記録紙カセット72が下段に位置することとなる。また、第2記録紙カセット72から搬送される記録紙74の方が、第1記録紙カセット71から搬送される記録紙73よりも搬送時間がかかることになる。

【0021】第1記録紙有無センサ71aは、第1記録紙カセット71に収容される記録紙73の有無を検出する。第2記録紙有無センサ72aは、第2記録紙カセット72に収容される記録紙74の有無を検出する。

【0022】半月ローラ75、76は、第1及び第2記録紙カセット71、72に収容されている最上部の記録紙73、74を1枚ずつ送り出す。そして、送り出された記録紙73、74は、感光体ドラム30に向かって搬送される。

【0023】第1及び第2記録紙センサ81、82は、半月ローラ75、76によって、第1及び第2記録紙カセット71、72から送り出された直後の記録紙73、

74を検出する。

【0024】第3記録紙センサ83は、現像器ユニット60の直前の所定位置まで搬送されてきた記録紙73、74を検出する。なお、一点鎖線Pは、記録紙73、74の搬送経路を示している。

【0025】転写器90は、感光体ドラム30の下部に配設され、所定電位に制御される。そして、転写器90は、その所定電位とトナー画像の電位との差に基づいて、感光体ドラム30上のトナー画像を記録紙73、74上に転写する。

【0026】メモリ除去ブラシ91は、導電性ブラシよりなり、転写後の感光体ドラム30上に残留するトナーを掻き乱して、感光体ドラム30上に一様に分散する。加熱定着器100は、感光体ドラム30の記録紙送り出し側に配設され、記録紙73、74が加熱定着器100の加熱ローラ101と加圧ローラ102との間に送り込まれることに基づき、記録紙73、74上のトナー画像を加熱定着する。なお、本実施形態においては、以上説明した感光体ドラム30への帯電、露光、現像、及び記録紙73、74への転写、加熱定着という一連のプロセスが一単位の記録プロセスとなっている。

【0027】第4記録紙センサ84は、加熱定着器100の記録紙送り出し側に配設され、記録紙73、74が加熱定着器100を通過したことを検出する。インターフェース110には、第1～第4記録紙センサ81～84から記録紙73、74の到達を示す検出信号が送出される。また、インターフェース110には、トナーセンサ65からトナーの有無を示す検出信号が送出される。さらに、第1及び第2記録紙有無センサ71a、72aから第1及び第2記録紙カセット71、72に収容される記録紙73、74の有無を示す検出信号が送出される。

【0028】操作部16は、「通信(FAX)」モード又は「コピー」モードに設定するための通信/コピーキー16a、送受信に関する通信管理レポート、送信先の短縮ダイヤルの一覧表、及び複合機1の設定状態の一覧表等を記録紙に記録させるためのリストプリントキー16bを備えている。また、操作部16は、電話番号等を入力するためのテンキー(*、#キーを含む)、短縮番号の登録又は短縮番号から発信するための短縮キー、原稿の読み取り動作を開始させるためのスタートキー、「通信(FAX)」動作又は「コピー」動作を設定するための通信/コピーキー、読み取り時の画質を「標準」、「高画質」、「超高画質」に設定するための画質設定キー等の各種操作キーを備えている。

【0029】LCD等よりなる表示部17は、複合機1の動作状態等を示す各種情報の表示を行う。画像メモリ18は、受信画データや読取部14で読み取られて2値化され、コーデック19で圧縮符号化された画データを一時的に記憶する。コーデック19は、読取部14にて

読み取られた画データを送信のためにMH、MR、MMR方式等に従って符号化（エンコード）する。また、コーデック19は、受信画データを復号（デコード）する。

【0030】モデム20は、ITU-T勧告T.30に従ったファクシミリ伝送制御手順に基づいて、V.17、V.27ter、V.29等のいずれかに従った送受信データの変調及び復調を行う。NCU21は、電話回線Lとの接続を制御するとともに、相手先の電話番号等に対応したダイヤル信号の送出及び着信を検出するための機能を備えている。

【0031】次に、第1記録紙カセット71又は第2記録紙カセット72を選択するときの動作について、図2に示すフローチャートを用いて説明する。なお、この動作は、ROM12に記憶されたプログラムに基づき、MPU11の制御により実行される。なお、第1記録紙カセット71と第2記録紙カセット72とは、同一サイズの記録紙73、74が収容されているものとする。

【0032】ステップS1においては、コピーか否かが判断される。具体的には、通信／コピーキー16aの押下と、原稿センサ14aからの検出信号とに基づいて判断される。コピーである場合は、ステップS2に移行する。一方、コピーでない場合は、ステップS5に移行する。

【0033】ステップS2においては、第1記録紙カセット71に記録紙73があるか否かが判断される。具体的には、第1記録紙有無センサ71aからの検出信号に基づいて判断される。そして、第1記録紙カセット71に記録紙73がある場合は、ステップS3に移行する。一方、第1記録紙カセット71に記録紙73がない場合は、ステップS4に移行する。

【0034】ステップS3においては、第1記録紙カセット71から記録紙73が感光体ドラム30に向かって搬送される。ステップS4においては、第2記録紙カセット72から記録紙74が感光体ドラム30に向かって搬送される。

【0035】ステップS5においては、受信画データの記録か否かが判断される。具体的には、NCU21からの検出信号に基づいて、FAX受信があったか否かで判断される。そして、受信画データの記録である場合は、ステップS6に移行する。一方、受信画データの記録でない場合は、ステップS9に移行する。

【0036】ステップS6においては、第2記録紙カセット72に記録紙74があるか否かが判断される。具体的には、第2記録紙有無センサ72aからの検出信号に基づいて判断される。そして、第2記録紙カセット72に記録紙74がある場合は、ステップS7に移行する。一方、第2記録紙カセット72に記録紙74がない場合は、ステップS8に移行する。

【0037】ステップS7においては、第2記録紙カセ

ット72から記録紙74が感光体ドラム30に向かって搬送される。ステップS8においては、第1記録紙カセット71から記録紙73が感光体ドラム30に向かって搬送される。

【0038】ステップS9においては、リストプリントであるか否かが判断される。具体的には、リストプリントキー16bが押下されたか否かに基づいて判断される。そして、リストプリントである場合は、ステップS10に移行する。一方、リストプリントでない場合は、この処理を終了する。

【0039】ステップS10においては、第1記録紙カセット71に記録紙73があるか否かが判断される。具体的には、第1記録紙有無センサ71aからの検出信号に基づいて判断される。そして、第1記録紙カセット71に記録紙73がある場合は、ステップS11に移行する。一方、第1記録紙カセット71に記録紙73がない場合は、ステップS12に移行する。

【0040】ステップS11においては、第1記録紙カセット71から記録紙73が感光体ドラム30に向かって搬送される。ステップS12においては、第2記録紙カセット72から記録紙74が感光体ドラム30に向かって搬送される。

【0041】ステップS13においては、搬送されてきた記録紙73又は記録紙74に画像が記録される。以上、詳述したように本実施形態によれば、次のような作用、効果を得ることができる。

【0042】（1）複合機1は、第1記録紙カセット71と第2記録紙カセット72とを備えている。そして、第1記録紙カセット71が上段に、大量の記録紙74を収容する第2記録紙カセット72が下段に配設されている。そして、画像の種別としてのコピーやリストプリントの場合は、第1記録紙カセット71が優先的に選択され、画像の種別としての受信画データの記録の場合は、第2記録紙カセット72が優先的に選択される。従って、画像の種別に基づいて、最適な第1記録紙カセット71又は第2記録紙カセット72を選択することができる。

【0043】（2）第1記録紙カセット71が上段に、大量の記録紙74を収容する第2記録紙カセット72が下段に配設されている。このため、画像を転写する転写器90までの搬送経路が長い第2記録紙カセット72の記録紙74の方が、画像を転写する転写器90までの搬送経路が短い第1記録紙カセット71の記録紙73よりも搬送時間がかかる。換言すれば、第2記録紙カセット72から転写器90までに搬送される記録紙74の方が、第1記録紙カセット71から転写器90までに搬送される記録紙73よりも搬送時間がかかる。そこで、コピーやリストプリントのように使用者が複合機1の近傍で待機している場合は、記録部15の上段に位置する第1記録紙カセット71を優先的に選択させているのであ

る。一方、受信画データの記録のように使用者が複合機 1 の近傍で待機していない場合は、記録部 15 の下段に位置するとともに、大量の記録紙 74 を収容する第 2 記録紙カセット 72 を優先的に選択させている。換言すれば、画像の種別と搬送時間とに基づいて、第 1 記録紙カセット 71 又は第 2 記録紙カセット 72 を選択させている。さらに、換言すれば、画像の種別と記録紙 73、74 の搬送経路の長さに基づいて、第 1 記録紙カセット 71 又は第 2 記録紙カセット 72 を優先的に選択させている。従って、コピーやリストプリントの場合は、素早く記録紙 73 に画像を記録することができる。

【0044】(3) 加えて、受信画データの記録の場合は、大量の記録紙 74 を収容する第 2 記録紙カセット 72 が優先的に選択される。換言すれば、画像の種別と記録紙カセットの容量とに基づいて、記録紙 73 を収容する第 1 記録紙カセット 71 又は大量の記録紙 74 を収容する第 2 記録紙カセット 72 を選択させている。このため、受信画データの記録中に記録紙 74 がなくなる可能性が抑制される。従って、画データの受信ができなくなる可能性も抑制することができる。

【0045】(4) 片面が使用された記録紙（以下、雑用紙）を第 1 記録紙カセット 71 に収容し、両面とも未使用の記録紙（以下、新品用紙）を第 2 記録紙カセット 72 に収容する構成にすれば、コピー又はリストプリントの場合は、第 1 記録紙カセット 71 が優先的に選択されて雑用紙に記録され、受信画データの記録の場合は、第 2 記録紙カセット 72 が優先的に選択されて新品用紙に記録されることとなる。換言すれば、画像の種別と記録紙の種別（雑用紙又は新品用紙）とに基づいて、第 1 記録紙カセット 71 又は第 2 記録紙カセット 72 を優先的に選択させている。このため、コピーやリストプリントの場合は、雑用紙に画像が記録される。従って、雑用紙の使用を促進させることができる。よって、雑用紙のリサイクルをも行うことができる。

【0046】なお、前記実施形態は、次のように変更して具体化することも可能である。

・図 2 に示すステップ S2 又は S10 において、第 1 記録紙カセット 71 に記録紙 73 がない場合であって、第 2 記録紙カセット 72 に記録紙 74 がない場合は、第 1 記録紙カセット 71 及び第 2 記録紙カセット 72 に記録紙 73、74 がない旨が表示部 17 に表示されることは言うまでもない。また、ステップ S6 において、第 2 記録紙カセット 72 に記録紙 74 がない場合であって、第 1 記録紙カセット 71 に記録紙 73 がない場合も、同様である。

【0047】・図 1 に 2 点鎖線で示すように、操作部 16 に記録部 15 の第 1 記録紙カセット 71 又は大量の記録紙 74 を収容する第 2 記録紙カセット 72 に切り換えるための切換キー 16c を設けても良い。このように構成すれば、コピー又はリストプリントの場合は、第 1 記

録紙カセット 71 が優先的に選択されるが、第 2 記録紙カセット 72 に切り換えることができる。また、受信画データの記録の場合は、第 2 記録紙カセット 72 が優先的に選択されるが、第 1 記録紙カセット 71 に切り換えることができる。このため、例えば第 1 記録紙カセット 71 に雑用紙が、第 2 記録紙カセット 72 に新品用紙が収容されているような構成の場合は、切換キー 16c を用いて、任意に第 1 記録紙カセット 71 又は第 2 記録紙カセット 72 を選択することができる。すなわち、例えば通常のコピー又はリストプリントの場合は雑用紙に、顧客等にコピーを渡す場合は新品用紙に、それぞれ用途に併せて第 1 記録紙カセット 71 又は第 2 記録紙カセット 72 を選択することができる。

【0048】・前記実施形態では、2 つの記録紙カセット、すなわち第 1 及び第 2 記録紙カセット 71、72 を備えた複合機 1 の場合について説明したが、3 つ以上の記録紙カセットを備えた複合機 1 に適用しても良い。具体的には、例えば「B5 サイズ」、「A4 サイズ」、「B4 サイズ」、「A3 サイズ」を収容する記録紙カセットであっても良い。さらに、これらに加えて最も頻繁に使用される「A4 サイズ」の記録紙カセットを備えた複合機 1 に適用しても良い。

【0049】・前記実施形態では、コピーやリストプリントの場合は、第 1 記録紙カセット 71 を優先的に選択させ、受信画データの記録の場合は、第 2 記録紙カセット 72 を優先的に選択させる構成について説明したが、設定によって、前記構成とは逆の記録紙カセットを優先的に選択させる構成にしても良い。

【0050】・前記実施形態では、同一サイズの記録紙が第 1 及び第 2 記録紙カセット 71、72 に収容されている場合を想定して説明したが、異なるサイズの記録紙が第 1 及び第 2 記録紙カセット 71、72 に収容されている場合にも適用しても良い。

【0051】・単なるコピー装置に適用しても良い。なお、この場合は、コピーに時間がかかっても良いか否かで、第 1 記録紙カセット 71 又は第 2 記録紙カセット 72 を選択することとなる。

【0052】・雑用紙を大量の記録紙を収容する第 2 記録紙カセット 72 に収容し、新品用紙を第 1 記録紙カセット 71 に収容する構成にしても良い。このように構成すれば、コピー又はリストプリントの場合は新品用紙に記録され、受信画データの場合は雑用紙に記録されることとなる。

【0053】さらに、前記実施形態等より把握される請求項以外の技術的思想について、以下にそれらの効果と共に記載する。

〔1〕ファクシミリ機能を備えた画像形成装置において、記録紙を収容する複数の記録紙カセットと、受信画データの記録と他の記録とで記録紙カセットを選択する優先順位が異なる制御手段とを備えた画像形成装置。

【0054】このように構成すれば、画像の種別に基づいて、最適な記録紙カセットを選択することができる。

〔2〕請求項1または前記〔1〕に記載の画像形成装置において、制御手段は、画像の種別と記録紙の搬送経路の長さに基づいて、記録紙カセットを選択する優先順位が異なる画像形成装置。

【0055】このように構成すれば、画像の種別と記録紙の搬送経路の長さに基づいて、最適な記録紙カセットを選択することができる。

〔3〕請求項1または前記〔1〕に記載の画像形成装置において、複数の記録紙カセットは、記録紙に画像を転写する転写器までの搬送経路が長い第1記録紙カセットと、記録紙に画像を転写する転写器までの搬送経路が短い第2記録紙カセットとで構成され、制御手段は、受信画データを記録する場合は、第2記録紙カセットを優先的に選択する画像形成装置。

【0056】このように構成すれば、受信画データの記録以外の記録の場合は、第1記録紙カセットが選択される。従って、受信画データの記録以外の記録の場合は、素早く記録紙に画像を記録することができる。

【0057】〔4〕請求項1または前記〔1〕に記載の画像形成装置において、複数の記録紙カセットのうち、少なくとも一の記録紙カセットは、他の記録紙カセットよりも大量の記録紙を収容し、制御手段は、受信画データを記録する場合は、大量の記録紙を収容する記録紙カセットを優先的に選択する画像形成装置。

【0058】このように構成すれば、受信画データの記録中に記録紙がなくなる可能性が抑制される。従って、画データの受信ができなくなる可能性を抑制することができる。

【0059】〔5〕請求項1または前記〔1〕に記載の画像形成装置において、複数の記録紙カセットのうち、一の記録紙カセットには使用済みの記録紙を収容し、他の一の記録紙カセットには新品の記録紙を収容し、制御手段は、受信画データを記録する場合は、新品の記録紙を収容する記録紙カセットを優先的に選択する画像形成装置。

【0060】このように構成すれば、受信画データの記

録以外の記録の場合は、使用済みの記録紙に画像が記録される。従って、使用済みの記録紙の使用を促進させることができる。よって、使用済みの記録紙のリサイクルをも行うことができる。

【0061】なお、本明細書中において、「画像の種別」とは、受信画像、コピー画像、及びリストプリント画像を言う。また、リストプリントとは、送受信に関する通信管理レポート、送信先の短縮ダイヤルの一覧表、及び複合機1の設定状態の一覧表等を記録紙に記録させることを言う。

【0062】

【発明の効果】本発明は、以上のように構成されているため、次のような効果を奏する。請求項1に記載の発明によれば、画像の種別に基づいて、最適な記録紙カセットを選択することができる。

【0063】請求項2に記載の発明によれば、請求項1に記載の発明の効果に加えて、画像の種別と記録紙の搬送時間に基づいて、最適な記録紙カセットを選択することができる。

【0064】請求項3に記載の発明によれば、請求項1に記載の発明の効果に加えて、画像の種別と記録紙カセットの容量に基づいて、最適な記録紙カセットを選択することができる。

【0065】請求項4に記載の発明によれば、請求項1に記載の発明の効果に加えて、画像の種別と記録紙カセットに収容される記録紙の種別に基づいて、最適な記録紙カセットを選択することができる。

【図面の簡単な説明】

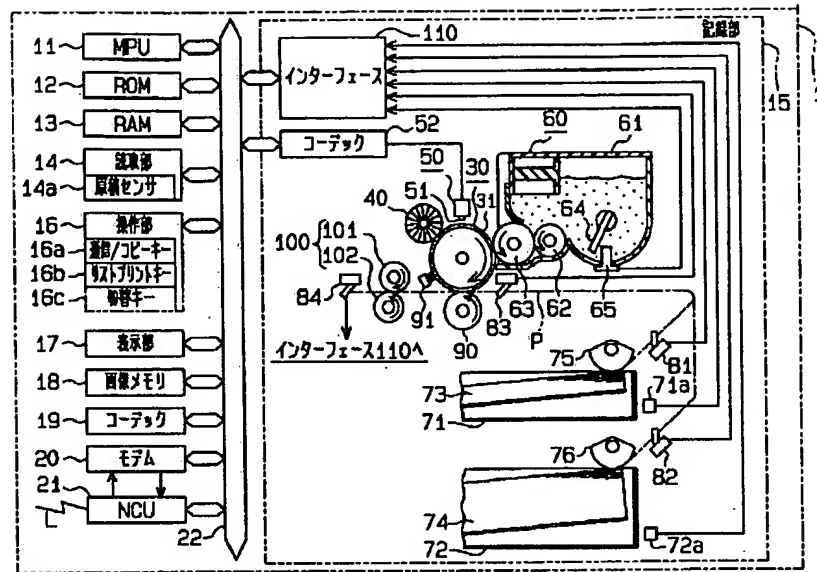
【図1】複合機の構成を示すブロック図。

【図2】第1記録紙カセット又は第2記録紙カセットを選択するときの動作を示すフローチャート。

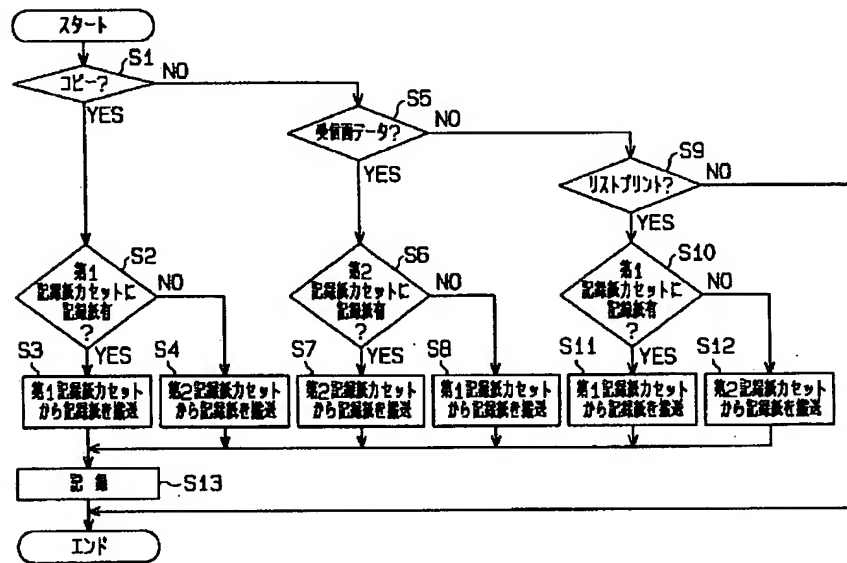
【符号の説明】

1…画像形成装置としての複合機、11…制御手段を構成するMPU、12…制御手段を構成するROM、13…制御手段を構成するRAM、71…記録紙カセットとしての第1記録紙カセット、72…記録紙カセットとしての第2記録紙カセット、73、74…記録紙。

【図1】



【図2】



フロントページの続き

F ターム(参考) 2H027 DC02 DC18 FB13 FC02 ZA07
3F343 FA02 FB02 FB03 GA03 GB01
GC01 GD01 HA37 HB03 LC04
LC19 MA03 MA10 MA22 MA26
MB10 MB13 MC21
5C062 AA02 AA05 AB08 AB30 AB46
AB53 BA00
5C075 CF05 CF09 FF03
9A001 HH34 JJ35 KK42